



# 木のねんど

活動名	木のねんどづくり				
概要 (セールスポイント)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉛筆製造の木工過程(切削木粉)で出る“おがくず”は、今まで産業廃棄物として焼却処理されていました。</li> <li>この“おがくず”を資源として再生使用するために開発されたのが『リサイクル粘土(木のねんど)』です。創作活動をしなが環境学習につなげることができます。</li> </ul>				
諸条件	場所	創作の館・工作室		対象	幼稚園児以上
	所要時間	60分～90分		人数	100名程度
	時期	随時		天候	随時
活動の 教育的効果	自然素材である『リサイクル粘土』を使用を通し、自然体験活動だけでなく環境学習(エコ活動)にも触れることができる。 資源として再利用された粘土を使用することで、循環型社会への関心を高め自然環境学習へと活動の幅を広げる。				
準備する物	少年自然の家が貸出可能な物		団体(個人)が準備する物 ※参考		
	<input type="checkbox"/> 木のねんど <input type="checkbox"/> ※ストラップ <input type="checkbox"/> ※マグネット <input type="checkbox"/> ※コサージュピン <input type="checkbox"/> ※鉛筆の芯 <input type="checkbox"/> のぼし棒 <input type="checkbox"/> 竹べら <input type="checkbox"/> 木工用ボンド <input type="checkbox"/> つまようじ <input type="checkbox"/> 水入れ皿 (※付属品は1人2種類まで選択)		<input type="checkbox"/> ※水彩絵具 <input type="checkbox"/> ※ポスターカラー ※ねんどに色づけする場合に使用。 <input type="checkbox"/> 材料費(200円)		
活動内容 (手順)	所要時間	内 容			備 考
	事 前	<input type="checkbox"/> 児童・生徒から付属品の希望を取る (1人2種類まで) <input type="checkbox"/> 最初からねんどに色を付けたい人は、水彩絵具・ゴム手袋(手が汚れるので)などを持って来るよう、提案をする。			
	説 明	<input type="checkbox"/> 準備物の説明 <input type="checkbox"/> 作り方の説明 <input type="checkbox"/> 付属品を1人2種類(エンピツ、キーホルダー、ペンダント、マグネット)選ぶ <input type="checkbox"/> 乾いて割目ができたときの対処の説明			
	準 備	<input type="checkbox"/> 1人分ねんど100g・付属品・道具配布			
	制 作	<input type="checkbox"/> ねんどは乾燥が早いので、何を作るか決めてから制作する。 鉛筆・キーホルダー・ペンダント・マグネット			
	終 了	<input type="checkbox"/> 片付け <input type="checkbox"/> 連絡と諸注意			
想定される リスク	<input type="checkbox"/> 完全に乾くのに1～2日かかるので、乾くまで強い衝撃を与えない。持ち運び注意。 <input type="checkbox"/> 付属品付用のボンドが十分に乾いていない場合は、付属品が取れてしまう。				
指導の バリエーション	<input type="checkbox"/> 完全に乾いた後に、絵具等で自由に色を付けることができる <input type="checkbox"/> 表面にニスを塗ることにより、水に浮かべることができる <input type="checkbox"/> 鉛筆を作るとき、市販の鉛筆の太さにすると鉛筆削り器で研げる				